指定管理者制度導入施設 管理運営状況(令和5年度)

基本情報									
施設名称 (愛称)	近江富士花緑公園								
HPアドレス	<u>http://www.seibu-la.co.jp/park/karyoku/</u> (建物外観等)								
電話番号	077-586-4	.084							
所在地	野洲市三上:	519	44.9	1.0	11 4	←ふるさと館			
設置目的	県民に四季を通じて花と緑に親しむことのできる場および森林を利用した保健休養の場を提供することにより、県民の緑化意識を高めるとともに、豊かな心の醸成および健康の増進を図る。								
所 管	部局	琵琶湖環境部 森林政策課							
課等 設置年月		平成4年4月	ロッジ→			To the state of th			
土地	敷地面積	522,185 m²	避難所指定等		_				
	市街化区域	_	防災拠点指定等		_				
	用途地域	_	文化財指定		_				
建物	延床面積	2,389.44 m²	再生エネルギー等		薪ストーブ				
	取得価額	639,747,610円	自家発電設備						
運営	運営方法	指定管理		障害者用工	レベーター	無			
	運営時間	9:00~17:00	バリアフリー	多目的トイレ		有			
	休館日	毎週月曜日、年末年始	/ \'\'\	オストメイト対応トイレ		無			
駐車台数		210台		車いす使用者用駐車場		2台			

特記事項

指定管理者:近江富士花緑公園ゆうゆうパートナーズ

施設概要									
名 称	主体構造	設置年	延床面積	階 数	耐震	備考			
ふるさと館ゴミ集積所	木造	H4.4	3.96 m²	1	新耐震				
ふるさと館倉庫棟	木造	H5.4	12.15m²	1	新耐震				
ふるさと館(木造部分)	木造	H3.4	691.00m²	2	新耐震				
ふるさと館(非木造)	鉄筋コンクリート造	H3.4	121.10m²	1	新耐震				
ウッディルーム	木造	S61.4	160.00 m²	1	新耐震				
ウッドキャッスル	木造	H3.4	3.75 m²	1	新耐震				
バス停待合所	木造	H5.4	4.32 m²	1	新耐震				
レストログハウス	木造	H1.4	99.80 m²	1	新耐震				
ロッジ(6棟)	木造	H4.4	177.82 m²	1	新耐震				
上水道ポンプ所	鉄筋コンクリート造	H4.4	41.18 m²	1	新耐震				
八角あずまや	木造	H15.4	45.37 m²	1	新耐震				
創造の森 あずまや	木造	H8.4	25.00 m²	1	新耐震				
創造の森 公衆便所	木造	H8.4	24.57 m²	1	新耐震				
森林のわくわく学習館	鉄筋コンクリート造	\$48.4	506.25 m²	1	新耐震	H18耐震工事			
植物園ゴミ集積所	木造	H4.4	3.96 m²	1	新耐震				
植物園ゾーン倉庫	木造	H2.4	50.26 m²	1	新耐震				
植物園公衆便所	木造	H4.4	33.08 m²	1	新耐震				
疎林広場公衆便所	木造	H4.4	30.66 m²	1	新耐震				
花の回廊公衆便所	木造	H6.4	28.16m²	1	新耐震				
花の回廊四阿	木造	H6.4	9.00 m²	1	新耐震				
苗圃倉庫	鉄筋コンクリート造	\$45.4	37.55m²	1	新耐震				
里の家	木造	H5.4	188.41 m²	1	新耐震				
野鳥観察小屋	木造	S62.4	25.00 m²	1	新耐震				
21世紀の森公衆便所	木造	\$63.4	13.25 m²	1	新耐震				
21世紀の森四阿	木造	H1.4	44.88 m²	1	新耐震				
LPG倉庫	鉄筋コンクリート造	H3.4	8.96 m²	1	新耐震				

指定管理者管理運営状況 (令和2年度~令和5年度) 指定管理者管理運営状況 指定管理者 指定管理期間 年度 R5年度 R4年度 近江富士花緑公園ゆうゆうパートナーズ 平成31年4月1日から令和6年3月31日まで R3年度 R2年度 成果情報 R2 備考 R3 R4 R5 利用可能日数(単位:日) 295 317 313 313 年間利用人数(単位:人) 301.077 310.931 319.647 318.910 1日あたり利用人数(単位:人/日) 1.020.6 980.9 1.021.2 1.018.9 年間収入(単位:円) 63,662,666 64,626,416 68,039,558 70.503.878 1日あたり収入(単位:円/日) 215.806 203.869 217.379 225.252 収入·支出実績 R2 備考 (単位:円) R3 R4 R5 収入(1) 63,662,666 64,626,416 68,039,558 70,503,878 施設利用収入 6.089.142 8.333.479 10.670.712 4.361.043 指定管理料 52,459,000 50,900,000 50,534,000 50,531,000 その他収入 6.842.623 7.637.274 9.172.079 9,302,166 支出② 62.885.914 62.933.571 65.342.379 67.377.901 人件費 27,860,389 28,587,160 28,847,517 31,760,944 施設管理費 7.648.051 7.016.750 6.228.738 8.005.267 27,377,474 27,329,661 30,266,124 27,611,690 事業費 収支 ①-② 776,752 1,692,845 2,697,179 3,125,977 モニタリング実施状況(令和5年度) 報告書の別 内容 年次実績報告書(令和6年4月報告) 年度報告 月例報告 月例報告書(毎月報告) 令和5年10月 令和6年2月 (令和6年2月に独自調査も実施) 実施調査 利用者ニーズの把握 手法・実施時期 アンケート調査・令和5年度通年 実施内容 宿泊休憩利用者へのアンケート調査 ・アンケート調査の結果、施設を利用した総合的な満足度の項目では、無回答を除くほとんどの回答 者が、「満足」または「やや満足」と回答しており、利用者は概ね満足しているデータとなった。 調査結果 【アンケートの主な声】 自然がたくさんあり、施設は管理が行き届いており清潔でうれしいです。 ・ロッジなので音を気にせず子どもと過ごせました。すぐ横のBBQサイトはロッジ宿泊者専用なので、家 族のペースでゆっくり楽しむことができました。

工夫・成果のあった点、運営上の課題

- · 開園から30年以上が経過し、各施設の老朽化が進んでいるが、定期的なモニタリングや施設点検および計画的な修繕等を実施し、サービスの維持向上に努めている。
- ・自主事業では、自然観察などの従来の体験イベントに加え、ツリーイングや自然体験を通じた防災啓発イベントなど、 特色ある事業を展開することで集客アップに努めている。
- ・令和元年度からは、森林環境学習「やまのこ」受入施設として、年間約2,000人の小学生に対して、間伐体験などの学習プログラムを実施しており、森林環境学習の拠点としての役割を担っている。
- ・豊かな自然に加えてアクセスの良さという有利性があり、一定の来園者があるものの、施設の老朽化・陳腐化や、知名度の低さなどから、宿泊利用者等は伸び悩んでおり、公園の持つポテンシャルをどのように活かしていくかが課題である。